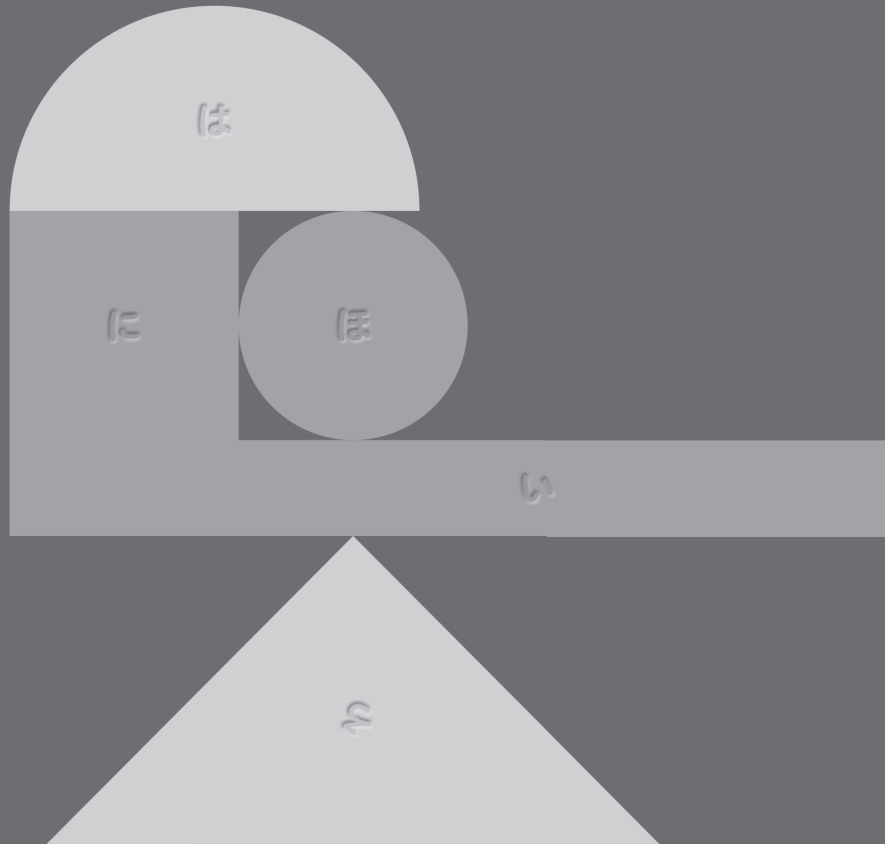


ダメ出し
も面白い

論理・読解力 トレーニング



はじめに

仕事ができる人は論理的読解力が高い

現代のビジネスパーソンに求められているのは、論理的読解力（ロジカル・リーディング）です。

経済協力開発機構（OECD）は、世界24カ国で16～65歳までの労働者を対象に、仕事の習熟度を評価する国際成人力調査（PIAAC）を行っています。この調査結果によれば、あらゆる業種において、仕事の習熟度が高い有能な人ほど読解力や数的思考力（≒論理力）が高かったと報告しているのです。

ここでいう読解力とは、自らの知識と可能性を発展させるために、書かれたテキストを理解・評価・利用して、実務に取り組む能力。数的思考力とは、さまざまな問題を数学的に筋道だった論理で解釈し、伝達する能力と定義され、これは論理力と言い換えられます。つまり、仕事のクオリティーに最も大きな影響を与える能力が、論理的読解力だともいえるのです。

本書では、基礎的読解力を養うトレーニングを重ねながら、文章を速く、正しく読み取れるようにし、論理的読解力の強化につなげていきます。トレーニング用の問題では、電子メール・報告書・グラフデータなどのビジネス文書から、著名人の随筆・小説・論文まで多様な文章を題材に取り上げていきます。

問題によっては論理に矛盾が生じている文章も掲載されているので、「ここで書かれていることは事実だろうか」「この情報に裏づけはあるか」などクリティカル（批判的な）視点で“ダメ出し”をしながら読み進めてください。

論理的読解力を通して、思考する力、自分の考えを持つ力が鍛えられていくと、みなさんが現場で必要とするビジネススキルも全体的に底上げされることは間違いありません。



ダメ出しも面白い 論理・読解力トレーニング

はじめに…… 3

第Ⅰ部 ロジカル・リーディングの技術を鍛える …… 5

1. 「私はコーヒー」で通じる日本語
— 岡目八目で文章を眺めてみよう …… 7
2. 言葉の単位を整理する
— 文章・段落・文・文節・単語の分類 …… 9
3. 言葉のつながりを読み取る
— 係り受け・連文節の使い方 …… 11
4. 文章の組み立てを理解する
— 主語と述語の関係 …… 13
5. 文のねじれを防ぐ
— 主述の照応と係り受けの明確化 …… 15
6. 文のポイントを伝える
— 目的語は陰の主役 …… 17
7. 言葉の印象を左右する①
— 助詞力をつける …… 19
8. 言葉の印象を左右する②
— 今さら人に聞けない「てにをは」 …… 21
9. 言葉のつながりを読み取る
— 接続詞を使いこなす …… 23
10. 対象を読み手に伝える
— 指示語の正しい使い方 …… 25
11. テーマ（主題）を的確にとらえる
— 要約してわかる文の組み立て …… 27
12. 今なぜ「論理国語」なのか
— 論理力の基礎は「言語処理能力」 …… 29
13. 文章の趣旨をきちんと読み解く
— キーワードを押さえよう …… 31
14. 巧みな文章表現を掘り下げる
— ことわざや比喩の持つ説得力 …… 33
15. 論理だけでなく、感性も高める
— オノマトペで臨場感をあじわおう …… 35

第Ⅱ部 ロジカル・リーディングの応用 …… 37

1. ビジネス書の肝を素早く読み解くコツ（速読法） …… 39
2. 文章構造をどう理解するか（文章整理法） …… 45
3. 文章構造を「目に見える形」にして理解する …… 49
4. 文と文との間の論理をとらえる …… 55
5. テーマ（主題）と意見（主張）をどうとらえるか …… 59
6. 文章の要約トレーニング …… 63
7. データの正確な読み方 …… 71
8. 論理的読解力の重要性 …… 75

研究課題 …… 79

第Ⅰ部 読解力の基礎

ロジカル・リーディングの 技術を鍛える



●第Ⅰ部のねらい●

- ◆…第Ⅰ部では、文法や日本語の特性、ことわざなどの問題に取り組みながら、論理的読解力（ロジカル・リーディング）の基礎体力をつけてもらうのがねらいです。構成は全体を15項目とし、奇数ページで「問題」をあげ、偶数ページでその「解答」と「解説」を紹介しています。主語と述語、助詞や接続詞の使い方、ことわざ、オノマトペなど、問題ごとにテーマが変わるので、項目によって難易度は必ずしも一様ではありません。
- ◆…読解力や文章力のトレーニング本や入学試験でたびたび出題される代表的な問題から、テキスト独自の新作問題まで幅広く取り上げています。問題によっては中学校や高校の授業で習う内容も出題されているので、学生時代の国語の復習も兼ねて取り組んでください。
- ◆…第Ⅰ部の後半になると、文章の論理構造をどこまで把握しているかが問われる難問も用意されています。こうした問題を解くには、主語・述語・目的語など、一つの文を組み立てている各要素の役割や働きをしっかりと理解しておくことが不可欠です。そのためにも、第Ⅰ部1.～10.の文法に関連する問題は、自信を持って正答できるようになるまで、何度も繰り返すことが大切です。
- ◆…文法や文章の基本構造を意識して本やビジネス文書などに目を通すと、文章が今までと違って見えてきます。読みやすい文章、意味の通らない文章、論理的な文章、思いつくまま書かれている文章など、文章の良し悪し、個性に気づくようになれば、あなたはすでに論理的読解力の基礎固めができているといえるでしょう。

1

「私はコーヒー」で通じる日本語 —— 岡目八目で文章を眺めてみよう ——

友達と喫茶店に行きました。そこで飲み物を注文します。コーヒーを飲みたかったとすると、「私はコーヒー」と言うことがあります。これでお店の人も十分にわかります。「私という人間がコーヒーである」という意味にとる人はまずいないでしょう。場面や状況がわかる話し言葉では、このような表現も通用します。

それでは書き言葉（文章）となると、どうでしょう。すべての文章が読みやすいわけでも、わかりやすいわけでもありません。難解な言葉が使われていたり、文脈が乱れたりしていて、理解しにくい文章の例をいくつかをみていくことにしましょう。岡目八目で文章を眺めながら、どこに問題があるか、ダメ出しをしてみてください。読解力はある程度読んだ文章の量に比例するかもしれません。

問題 次の文のわかりにくさの原因（問題点）を指摘してください。

- ① 「古代ローマ時代にできた第一城壁の外ではあるが、13世紀に建設された第二城壁の中に彼の家があったことは、相当古い時期にフィレンツェに移住してきたことを示している。……」
- ② ア「難しい新入社員の教育」……
イ「昨年のような活気に乏しい見本市であった」……
ウ「彼女は目を三角にしてピストルを構える相手をにらみつづけた」……
- ③ 「磁石粉の表面をミクロの被膜でコーティングし分散性を高めた新磁石粉です。均質で平滑な磁性層が形成され安定した出力特性を発揮します。」……
- ④ 「訴えの内容をクドクドと訴える人も少なくないのですが、その要点を聞き出そうとすると、なんとかしてくれと泣き出す人もいて、大金をだましとられた以上は無理もないとは思いますが、関係機関に連絡することはもちろんですが、冷静に苦情内容を聞かせてほしいのです。……」



考え方のヒント

解答

- ① 主語があいまいでわかりにくい
- ② いずれも複数の解釈が可能で、誤解しやすい
- ③ 専門用語が多く硬すぎて一般人にはついていけない
- ④ 文脈が混乱していて、主旨をとらえにくい

解説

「悪文」で読解力を鍛える

問題に取り上げた文章はいずれも「悪文」の典型です。広辞苑によると「悪文」は、「下手な文章。文脈が混乱して、わかりにくく誤解されるような文章」と説明されています。どこがよくないか、問題に沿ってみていきましょう。

- ① かなり権威ある先生が一般向けの新書に書いている文章です。文章の上手さと学識は必ずしも一致しません。とはいえ、書いた文章がどう読まれるかを意識しなければプロとはいえません。「古代ローマ時代にできた～」の文章の問題は、主語があいまいなところです。「彼の家は古代ローマ時代にできた～」とすれば、意味のとおりがよくなり、わかりやすくなります。
- ② ア難しいのは「新入社員」なのか、「新入社員の教育」なのか、はっきりしません。両方の意味にとることができます。イ昨年と同様に今年も活気に乏しかったのか、去年は活気があったのに今年はなかったのか、これも二つの意味にとらえられます。ウこれも同じパターンですが、目を三角にしているのは「彼女」なのか、「ピストルを構える相手」なのかが不明です。
- ③ 論文が専門用語（テクニカル・ターム）で書かれることは当然です。しかし、これを門外漢が読んでもよくわかりません。読み手が読めるだけの知識量を増やすか、書き手が誰にも読めるよう工夫することが必要です。マニュアルや説明書などの一般向けの文書は、作成する側の配慮が重要です。
- ④ ③とは逆に、あまり書きなれていない人の文章です。気持ちが入りすぎていて、読むほうにとってはうっとうしい文章になっています。文章の狙いが「冷静に苦情内容を聞かせてほしい～」ということであれば、「相談の仕方について助言する」という内容にすれば読んでもらえる文章になるでしょう。